

教科名	グローバルスタディ	学年	第 3 学年	教科担当者：吉永 雅美
-----	-----------	----	--------	-------------

《学習目標》

外国語によるコミュニケーションにおける見方・考え方を働かせ、外国語による聞くこと、読むこと、話すこと、書くことの言語活動を通して、簡単な情報や考え方などを理解したり表現したり伝えあったりするコミュニケーションを図る資質・能力を育成する。

《年間授業実施計画》

月	単元名・教材名等	学習内容・項目等	学習ポイント・その他
4	① Japanese Bentos Are Interesting!	○ tell us to write ~ (to 不定詞) など	日本の学校文化の特徴や活動の様子がよりよく伝わるように、リポーターとして自分の経験を踏まえて考えを整理しながら、即興的に説明したり、インタビュアーとして説明を聞いて概要を捉え、適切に質問したり意見を述べたりすることができる。
5	② Good Night. Sleep Tight.	○ I can't remember where ~. (間接疑問文) など	
6	③ A Hot Sport Today	○ (call+O+C)、(make+O+C)、(make+O+原形不定詞)	紹介する健康法に興味をもってもらうために、睡眠に関する資料の概要や要点、必要な情報を捉えて活用したり、調査結果を示したりしながら、明確な理由や事実を根拠として論理的に話すことができる。
7	The Meaning of Life	○ Reading	
8			提案する競技の特徴や面白さが伝わるように、調査結果や提案理由を論理的にまとめて意見を述べたり、相手からの質問に的確に答えたりすることができる。
9	④ Sigh Languages, Not Just Gestures!	○ the boy wearing ~ (ing 形の後置修飾) など	「おやつタイム」についての意見に説得力をもたせるために、調査や分析の結果を整理して論理的に考えを伝えたり、相手からの質問に対して的確に答えたりすることができる。
10	⑤ The Story of Chocolate	○ 関係代名詞 who (主格) など	
11	⑥ The Great Pacific Garbage Patch	○ 関係代名詞 which (目的格) など	「残食率によって、各学級への給食の配分量を決めるべきである。是か否か。」についての意見に説得力をもたせるために、調査や分析の結果を整理して論理的に考えを伝えたり、相手からの質問に対して的確に答えたりすることができる。
12	⑦ Robots Can Improve Quality of Life	○ If I were ~, I would ... (仮定法過去) など	
1		○ Reading	「英語以外の外国語の教科化」についての意見に説得力をもたせるために、調査や分析の結果を整理して論理的に考えを伝えたり、相手からの質問に対して的確に答えたりすることができる。
2	Malala's Voice for the Future	○ 中学校生活で努力したことや自分の夢などを英文にまとめます。	生徒の学校生活を充実させるために、「もし、自分が校長先生だったら、何をするか」や、その理由について、自分の考えや思いを即興的に話したり、書いたりすることができる。
3	Special Project	○ 英文の読解を通して、物語に込められたメッセージの内容や時系列に沿った情報を整理し、物語の世界を楽しみます。	
	Further Reading		

《評価の観点および具体的な評価方法》

観点1「知識・技能」 観点2「思考・判断・表現」 観点3「主体的に学習に取り組む態度」

評価の観点	具体的な評価方法
観点1	・リスニング・リーディング・スピーキングテスト（パフォーマンステストを含む） ・小テスト、休み明けテスト、定期テストなど
観点2	・単語・熟語・文法を理解し、正しく使えているか ・言語活動での達成度 ・英作文
観点3	・コミュニケーション活動への取り組み ・日々の授業の様子

《教科の約束事》

● 授業のルール

① Enjoy your mistakes. （間違いを恐れない。間違いを楽しむ。）

→普段の授業でどんなに間違えても成績が悪くなることはありません。むしろ、積極的な姿勢が評価されます。

② Everyone's English is beautiful. （みんなの英語は美しい。）

→間違えながら上達していくものです。

③ Quick response. （素早く反応する。3秒以上の沈黙はNG！分からなくてもなんとかリアクションで反応する）

○その他

・欠席等で小テスト、パフォーマンステストが受けられなかった場合は、原則として、次の授業で受ける。（定期テストのルールを参考にします）

→休んでいたので用意していないなど、困ったときは先生に相談しましょう。

・プリント（テスト返却等を除く）を配付する際は欠席した場合にも必ず机の中に入れておきます。